

ぎふワールド・ローズガーデン 指定管理者募集要項

令和4年7月

岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課

目 次

第 1	施設の概要	3
第 2	募集の内容	6
第 3	募集から決定までのスケジュール	1 4
第 4	申請に係る事項	1 4
第 5	指定管理者候補者の選定手続	1 9
第 6	申請資格の喪失	2 4
第 7	指定管理者の指定及び協定締結に係る事項	2 4
第 8	指定管理者による管理の開始	2 5
第 9	公租公課の取扱い	2 5
第 1 0	その他留意事項	2 5
第 1 1	様式・添付資料	2 5
第 1 2	問合せ先	2 6

岐阜県（以下「県」といいます。）は、ぎふワールド・ローズガーデン（以下「本公園」といいます。）の設置の目的を効果的かつ効率的に達成するため、岐阜県都市公園条例（昭和37年岐阜県条例第41号。以下「公園条例」といいます。）第9条の2第1項の規定に基づき、以下のとおり本公園の管理運営に関する業務を行う指定管理者を募集します。

第1 施設の概要

1 名称

ぎふワールド・ローズガーデン

2 所在地

岐阜県可児市瀬田地内

3 施設の設置目的

本公園は、自由時間の増大やレクリエーション需要の多様化に対処し、心の豊かさや生活の潤いを求める声に応えることを目指して整備されました。

また、バラをテーマとして整備された公園であり、世界最大級を誇るバラ園の特色を活かし、バラ園の管理水準を更に向上させ、安全安心で魅力豊かな公園として、地元や国内外の団体と連携し管理運営を行うこととしています。

4 沿革

平成元年4月	「可児公園」として開園
平成3年4月	花トピア北側芝生広場開園 財団法人花の都ぎふ推進センターに管理委託
平成7年4月	「花フェスタ‘95ぎふ」開催
平成8年4月	「花フェスタ記念公園」として開園
平成17年3月	「花フェスタ2005ぎふ」開催
平成18年3月	財団法人花の都ぎふ花と緑の推進センターを指定管理者に指定 指定期間：平成18年4月1日から平成21年3月31日まで
平成21年1月	財団法人花の都ぎふ花と緑の推進センターを指定管理者に指定 指定期間：平成21年4月1日から平成23年3月31日まで
平成23年3月	花フェスタ記念公園運営管理グループを指定管理者に指定 指定期間：平成23年4月1日から平成28年3月31日まで
平成27年5月	「花フェスタ2015ぎふ」開催
平成28年3月	花フェスタ記念公園運営管理グループを指定管理者に指定 指定期間：平成28年4月1日から令和5年3月31日まで
令和2年5月	ウェルカムガーデンを整備
令和3年3月	音楽広場に大型遊具を整備
令和3年7月	ローズテラスとバラ回廊を再整備
令和3年9月	オールドローズガーデンを再整備
令和3年10月	「ぎふワールド・ローズガーデン」へ名称変更
令和4年7月	水景遊具を整備（予定）

5 施設の内容

本公園は、以下の主な施設で構成されます。

面積（A）＝約80.7ha

施設名	規模	内容等
プリンセスホール雅	建築面積 1,119㎡ 収容人数 800人	開放型のイベントホール。 各種ステージイベント等に使用可能
茶室（織部庵）	敷地面積 1,600㎡ 建築面積 409㎡	織部庵（小間）、広間棟、立礼席棟、玄関棟から構成される。織部庵（小間）、広間は有料で貸し出しを行う。
花のタワー	建築面積 452㎡ 高さ 45m	「花の海に浮かぶ船」をイメージした展望タワー。展望レストランがある。
花の地球館	建築面積 2,669㎡	冬期の花の見所として年数回のガーデンショー等、様々な展示を開催。園芸グッズ等を販売するショップもある。
花のミュージアム （施設呼称：明智荘の館）	建築面積 2,363㎡ 延べ床面積 2,688㎡	花の研修、花文化についての展示、花のライブラリー機能、バラの情報収集発信機能等、公園における「交流」「学習」「体験」を担う主要施設。 現在、可児市が教養施設として利用（公園条例5条許可）。
花トピア	建築面積 1,815㎡ 面積 29,600㎡	花きの販売、展示、情報提供、園芸相談、花飾り講座等を行う施設。
バラロード	案内サイン 10箇所	回遊性の向上を目的に、バラの歴史を学べる案内機能がある。
霧のプレリユード	面積 7,500㎡	人工的に霧が発生するカスケード
ふわふわドーム	面積 約70㎡	通年型の公園利用を促進するため、雲をイメージした「ふわふわドーム」を整備。飛んだり、跳ねたり、滑ったり、いろいろな遊び方が楽しめる遊具。
水景遊具	面積 約80㎡	ウォータースライダーやスプラッシュバスケット等水にちなんだ様々な遊びのアイテムがあり、小さなお子様から遊べる遊具。
大型複合遊具 （音楽広場）	面積 約1,070㎡	中央のタワーを中心に高さや滑り心地の違う7本のスライダーやロッククライム等の40種類もの様々な遊びのアイテムがある児童用複合遊具とゲレンデのような波を打った滑走面が特徴の「滑って登れる」幼児用複合遊具。
駐車場	収容台数 1,855台	東駐車場 781台収容 西駐車場 1,074台収容
ウェルカムガーデン	面積 6,325㎡	ローズペイサージュガーデンとしては世界最大級で約20品種、5,500株のバラを植栽。
バラのテーマガーデン	面積 22,790㎡	西ゾーンのバラ園には、バラについての様々なテーマを持つ庭を整備。エリア内の各バラ園に約300品種、3,000株のバラを植栽している。

テラスガーデン	面積 1,357㎡	イタリアの露壇式庭園に手法を学んだテラス状のバラ園。
水とバラの庭	面積 4,483㎡	日本庭園とバラを融合させたバラ園。バラともにモミジやススキが植えられる。
6月の庭 (旧 ジョセフィーヌのバラ園)	面積 1,214㎡	ランブラーズ等の6月に開花する品種を集めた庭。
ロイヤルローズガーデン	面積 1,105㎡	皇室にちなんで命名されたバラを集めた庭。
フレンドシップガーデン	面積 1,001㎡	英国王立バラ協会との友好提携を記念して作られた英国式庭園。
ホワイトローズガーデン	面積 754㎡	白いバラと白い花をテーマとした庭。
ローンガーデン	面積 4,493㎡	芝生のビスタ（軸線）を通した庭。
香りの庭	面積 1,344㎡	香りの7分類をもとに、それぞれの芳香を持つバラを植栽した庭。
モロッコ・ロイヤルローズガーデン	面積 568㎡	岐阜県とモロッコ王国との友好の証として、モロッコ政府の全面的な協力の下、モロッコの素材、技術を用いてモザイクタイルで装飾された伝統的なモロッコの庭園を忠実に再現した庭園。 令和4年10月リニューアルオープン(予定)
アンネのバラ園	面積 300㎡	「アンネの日記」で有名なアンネ・フランクを偲んで作られたバラ「スーヴニール・ドゥ・アンネ・フランク」が植栽されている。 平成20年3月に新たにアンネ・フランクの銅像を設置
ローズテラスとバラ回廊 (旧 フォーマルガーデン)	面積 15,356㎡	四季咲き性の強いバラを中心部に集め、中央にテラスを配置。外周部には323mに及ぶバラ回廊、225mのバラウォールを整備し、バラ約4,800品種、9,000株のボリューム感を体感できる庭園。
オールドローズガーデン (旧 世界のバラ園)	面積 10,674㎡	一季咲のオールドローズを中心に、春に魅せるバラ園。約900品種、2,600株。
北の大花壇 東の大花壇	面積 約4,200㎡ 面積 約9,500㎡	季節ごとに様々な花風景を楽しめる大花壇 春はネモフィラ・チューリップ、夏はヒマワリ、秋はケイトウ・コスモスが大面积で鑑賞できる。

第2 募集の内容

1 指定管理者が行う業務の範囲

指定管理者は、次に掲げる業務を実施してください。なお、当該業務の詳細については、別添「ぎふワールド・ローズガーデン管理運営業務仕様書」（以下「仕様書」といいます。）に定めるとおりです。

- (1) 本公園を管理すること。
- (2) 本公園の利用者への便宜の供与に関すること。
- (3) 本公園の利用の促進に関すること。
- (4) 公園条例第6条の規定により本公園の利用を禁止し、又は制限すること。
- (5) 指定管理業務と一体的に行う自主事業の企画及び実施に関すること
- (6) その他仕様書に定めること。

2 自主事業の実施について

指定管理者は、前項に定める業務の範囲外において、本公園の設置目的に合致し、かつ、本業務の実施を妨げない範囲において、自己の費用（別途、指定管理者以外の者が当該費用を負担すべきこととされている場合を除く。）と責任において実施する事業（以下「自主事業」といいます。）を県に提案することができます。

指定管理期間中は本公園内の施設や敷地等を活用した自主事業を積極的に実施願います。

なお、自主事業を行う場合は、事前に県と協議の上、その了承を得る必要があります。また、自主事業に係る経理は、指定管理業務と区分してください。

3 第三者による管理について

都市公園法（昭和31年法律第79号）第5条若しくは第6条又は公園条例第4条の規定による許可を受けた者（指定管理者の指定を受けた団体を除きます。）が設置、管理又は占用する施設については、当該許可を受けた者が管理を行うものです。

指定管理者は、当該者による当該許可に基づく管理、占用その他の行為を妨げてはなりません。

なお、令和4年7月現在で許可を受けている施設は、添付資料12のとおりです。

4 指定管理者が行う管理の基準

指定管理者は、次に掲げる管理の基準に基づいて本公園を管理してください。なお、当該管理の基準の詳細については、別添仕様書に定めるとおりであり、その細目については、県と指定管理者との間において別途締結する協定で定めるものとします。

(1) 公園の利用時間及び休業日

利用時間及び休業日については、次のとおりとします。

ア 利用時間

利用時間は、午前9時から午後5時までとします。

イ 休業日

休業日は、火曜日（当該火曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」といいます。）である場合には、その翌日以降の最初の休日でない日）及び12月29日から翌年の1月3日までとします。

ウ 利用時間の変更等

指定管理者は、県民のライフスタイルの多様化を踏まえて、本公園の利用時間の変更等をする必要があると認めるときは、あらかじめ県の承認を得て、利用時間を変更し、又は臨時に休業し、若しくは休業日に業務を行うことができます。

なお、来園者サービスのため、春及び秋のバラ開花時期については、原則開園してください。

(2) 利用の禁止又は制限

指定管理者は、公園条例第6条の規定により、本公園の損壊その他の理由によりその利用が危険であると認められるとき、又は本公園に関する工事若しくは公園施設の保守管理のためやむを得ないと認められるときは、区域を定めて、本公園の利用を禁止し、又は制限することができます。

また、指定管理者は、公園条例第9条の5の規定により、本公園の管理に当たって必要があると認める場合には、あらかじめ県の承認を得て、本公園の利用を制限することができます。

(3) 利用料金

指定管理者は、公園条例第9条の9の規定により、施設の利用に係る料金（以下「利用料金」といいます。）を自らの収入として収受することができます。

当該利用料金の額及び納付方法の詳細については、指定管理者が利用料金規程を整備し、これを遵守して利用料金の収受を行ってください。なお、利用料金を設定・変更する場合は、その都度、県と協議を行い、承認を受ける必要があります。

(4) 法令等の遵守

ア 関係法令等

指定管理者は、業務の実施に当たり、次の関係法令等を遵守してください。

- (ア) 地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）
その他の関係法令
- (イ) 都市公園法（昭和31年法律第79号）、条例、岐阜県都市公園条例施行規則（昭和37年岐阜県規則第135号。以下「施行規則」という。）その他県で定める要綱、要領等
- (ウ) 岐阜県公契約条例（平成27年岐阜県条例第21号）
- (エ) 労働基準法（昭和22年法律第49号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）、最低賃金法（昭和34年法律第137号）その他労働関係法令
- (オ) 消防法（昭和23年法律第186号）、水道法（昭和32年法律第177号）、電気事業法（昭和39年法律第170号）、エネルギーの使用の合理化に関する法律（昭和54年法律第49号）、建築基準法（昭和25年法律第201号）、大気汚染防止法（昭和43年法律第97号）、建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和45年法律第20号）、浄化槽法（昭和58年法律第43号）、下水道法（昭和33年法律第79号）その他施設（設備を含みます。）の維持管理又は保守点検に関する法令
- (カ) 食品衛生法（昭和22年法律第233号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、遺失物法（平成18年法律第73号）、農薬取締法（昭和23年法律第82号）、種苗法（平成10年法律第83号）、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（平成16年法律第78号）、家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）等業務の実施に伴い関連する法令
- (キ) 県営公園管理マニュアル（令和3年）、岐阜県指定管理者制度運用ガイドライン（令和4年4月）その他本公園の管理運営業務に関連するすべての法律、命令、条例、規則及び県が定める規程

イ 個人情報保護

岐阜県個人情報保護条例（平成10年岐阜県条例第21号）第11条の2第2項の規定によ

り、本公園の管理に係る業務において取り扱う個人情報の保護のために指定管理者が講ずべき必要な措置として、個人情報保護規程を整備し、当該個人情報の適正な収集及び管理を行ってください。

ウ 守秘義務

指定管理者が行う本公園の管理に係る業務に従事している者又は従事していた者は、当該業務に関して知ることのできた個人情報及び当該業務の処理上知り得た秘密をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはなりません。指定期間終了後も同様とします。

エ 情報公開

岐阜県情報公開条例(平成12年岐阜県条例第56号)第25条の2第1項の規定により、同条例の趣旨にのっとり、指定管理者が保有する本公園の管理に係る情報の公開に関し当該指定管理者が講ずるよう努めるものとされていることから、情報公開規程及び申出等の窓口等の情報公開体制を整備し、当該情報の適正な公開を行ってください。

オ 文書の管理・保存

指定管理者が本公園の管理に係る業務において作成し、又は取得した文書(図画、写真、フィルム及び電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいいます。))を含みます。については、岐阜県公文書規程(昭和44年岐阜県訓令甲第1号)に準じて文書管理規程を整備し、適正な管理及び保存を行ってください。

また、指定期間の終了時には、県の指示に従って、当該文書を県に引き渡してください。

5 県と指定管理者とのリスク分担

県と指定管理者とのリスク分担は、次の表のとおりとし、詳細については、両者の間において別途締結する協定又は両者の協議で定めることとします。

また、指定管理者は、損害賠償責任保険その他必要な保険に加入しなければなりません。

区 分		リスク負担者	
		県	指定管理者
公園の維持管理			○
施設等の修繕	1箇所当たり60万円以上(※1)	○	
	1箇所当たり60万円未満		○
備品の維持管理等	1物品当たり10万円以上(※2)	○	
	1物品当たり10万円未満(※2)		○
利用者及び周辺住民からの苦情、要望等の対応			○
物価の変動	年度協定の締結時において予想することのできない経済情勢その他の情勢の変化による著しい物価の変動によるもの	○	
	上記以外のもの		○
金利の変動			○
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令の変更	○	
	指定管理者に影響を及ぼす法令の変更		○
支払の遅延	県からの経費の支払遅延(指定管理者の責めに帰すべきものを除く。)に起因するもの	○	
	上記以外のもの		○
政治・行政上の理由による事業変更等に伴う増加経費の負担		○	
災害による施設の損傷等	指定管理者の責めに帰すべきもの		○
	上記以外のもの	○	

利用者等への損害賠償	指定管理者の責めに帰すべきもの		○
	上記以外のもの	○	

(※1) 指定管理者は、リスク分担にかかわらず、自らの申し出により、自己の費用と責任において、県の承認を得たうえで、本公園の機能を向上させ、又は公共性の観点から必要と認められる各種修繕を実施することができます。

(※2) ①県は指定管理者に備品を貸与します。なお、当該貸与備品以外の備品等の購入、調達及び修繕は、すべて指定管理者の責任及び費用において行ってください。

②県の貸与備品については、岐阜県会計規則(昭和32年岐阜県規則第19号)に基づき、適正に管理し、毎年、貸与備品の数量、状態の確認を行い、その結果を県へ報告してください。

③貸与備品の廃棄等の異動については、県と協議してください。

④1物品当たり10万円以上の備品の修繕については、県に報告してください。

6 指定期間

指定期間は、令和5年4月1日から令和12年3月31日までの7年間とします。

7 指定管理者が行う業務に要する経費等

指定管理者が管理の業務を行うに当たって必要となる経費は、県が指定管理者に対して支払う指定管理料、利用料金、事業収入及び本事業の実施に伴う諸収入をもって賄うことになります。

(1) 初年度における指定管理料の上限額

指定管理料の額は、施設の維持管理費及び運営費、企画事業費その他の管理業務関連支出の見込額合計から、利用料金収入及び飲食物販施設（西ゲート施設、花のミュージアム、花のタワー展望フロア、アースギャラリー、薔薇物語（ザ・センターコート）及び茶室等（以下「西ゲート施設等」という。））の収入及び事業収入等の収入の見込額を差し引いて算出するものですが、県は、指定期間の初年度に支払う指定管理料の上限額として、次に掲げる額を予定しています。ただし、実際に支払う指定管理料の額は、県議会の議決により変動することがあります。

指定期間の初年度における指定管理料の上限額

228,043千円（消費税及び地方消費税を含みます。）

なお、指定期間中のいずれかの年度の指定管理料について、当該上限額を超える額を提案した申請団体は、選外とします。

(2) 指定管理料の支払方法

県と指定管理者との間において別途年度ごとに締結する協定に基づき、県は指定管理者に対して指定管理料を支払います。

(3) 前受金の引継ぎ

指定期間終了後の施設の利用に係る利用料金をあらかじめ前受金として収受している場合には、指定期間終了の際、当該前受金を県に引き継いでいただきます。ただし、県が認めた場合には、次期指定管理者に対して引き継ぐことができるものとします。

(4) 指定管理料の精算について

指定管理者は、入園料や施設の利用料（直営施設の場合は売上）等の収入の合計額が当初の

収入見込みを上回り、かつ利益が生じた場合は、税引き後の利益に20パーセントの料率を乗じた金額を県に納入することとします。

ただし、経費の削減等により生み出された余剰金については、原則として納入を求めません。

(5) 管理口座及び区分経理

本公園の管理に係る業務に関する収入及び支出は、指定管理者が日常使用している口座とは別の口座により管理してください。

また、当該管理に係る業務は、他の業務と区分して経理してください。

8 留意事項

指定期間が7年であることを踏まえた事業の展開や本公園への投資の考え方について明らかにし、公園活性化に資する取組を求めます。

(1) 管理運営の基本方針について

指定管理者は、令和3年度から7年度までの5ヶ年度を対象とした新たな方向性と実施する施策を示す「新・岐阜県都市公園活性化基本戦略」（以下「新戦略」といいます。）を踏まえ、新戦略のアウトカム指標（入園者数の増、園内収入の増、SNS（インスタグラム等）の投稿数増等）の実現を見据えながら、本公園の活性化に向けた事業展開を行ってください。

なお、新戦略に掲げる主な取組等は下記の通りです。

（詳しくは添付の新戦略を熟読ください <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/14674.html>）

<新戦略に掲げる主な基本方針>

①岐阜のゲートウェイとしての機能強化

(ア) 周遊拠点としての機能強化

- ・世界最大級のバラ園等のポテンシャルを活用した観光情報の発信力強化、周遊拠点としての強化

(イ) 県産品を活用した「食」の充実

- ・県ブランド農畜水産物や地元特産品を活用した飲食メニュー、スイーツ、土産物の開発により、公園でしか味わえないオリジナル感を創出
- ・キッチンカーや臨時売店をはじめ季節やイベントに的確に対応した飲食の充実

(ウ) 広い園内を活かしたアウトドア活動の展開

- ・大型遊具などの家族での遊び場としての環境を整備
- ・ウォーキングやジョギング等健康づくりの場を充実
- ・ワーケーション等屋内活動の屋外化を促進する取組

②安全・安心な空間・サービスの提供

- ・夜間・早朝利用等多様なライフスタイルへの対応
- ・利用者が少なくなる季節において、集客イベントの他、水遊び・屋内遊具、四季折々の花々の演出等により、季節に応じた利用を促進
- ・癒しやコミュニケーションの場としての環境整備
- ・心身ともに健康的な生活を送るための各種健康活動の充実
- ・新技術の積極的な導入

③成功体験の横展開による自走型運営

- ・名称変更によるコンセプトの明確化、料金体系変更等による公園の価値向上
- ・四季の花々の開花、公園運営の節目、立地等時間と場所のタイミングを捉えたイベントの開催
- ・滞在時間の拡大が消費拡大につながることを踏まえ、自然・農業・工芸等の体験プログラムの

充実、四季の花々をゆったりと楽しんでもらうための演出

- ・集客イベント、人気施設に連動した遊撃的な飲食物販施設の展開
- ・指定管理者の直営化、優良テナントの誘致等による高品質化の推進により、レストラン等の既存施設を安定運営

<新戦略に掲げる、ぎふワールド・ローズガーデンでの実施を目指す主要事業>

基本コンセプト：「世界に誇るバラ園を中心に花による感動をつたえる」

- ・世界最大級のバラ園の管理水準の向上、魅力の充実
- ・四季を通じて楽しめる花回廊の整備等バラ以外の見所充実
- ・食（スイーツ・土産物）の充実
- ・ザ・センターコート等でのワーケーション実証・環境整備
- ・ライトアップ等早朝・夜間の活用促進
- ・水景施設の利活用と遊具の整備
- ・花のタワー・地球館の食とイベント空間のリノベーション
- ・公園案内アプリ、自動運転等の導入
- ・料金体系の見直し
- ・西ゲートの施設改良（情報・物販）
- ・岐阜県立国際園芸アカデミーの機能移転の検討

（２）世界最大級のバラ園について

- ①約6千品種、2万株を有する世界最大級のバラ園を管理運営することを踏まえて、この業務を果たすことができる十分な実績（地植えのバラの栽培実績等）やノウハウ、能力、管理体制を保持し、かつ今後も維持することを明らかにする資料や説明書を提示してください。
 - ②バラの生育特性・分類に関する知識・技能、病虫害防除の知識、土壌に関する知識、品種保存に関する知識・技能及び学術的な知識を有し、相当数の規模でバラ（ミニバラ等ポット栽培を除く）を管理する法人等において、指導的立場でバラの栽培管理に3年以上従事した実務経験を有する者を1名以上常駐させてください。なお、指定管理者の応募に当たっては、当該実務経験者の経歴を証する書類（履歴書及び法人等概要、法人等での役割、バラ管理の実績等がわかる資料）を添付してください。
 - ③今後の指定管理期間を見据え、バラ園の栽培管理の計画、管理水準を向上させるための計画、バラ園の魅力向上に資する独自の取組を提案してください。
- ※管理するバラの品種については、「ぎふワールド・ローズガーデン バラ保有品種一覧（令和4年7月現在）」を参照してください。なお、品種の盗用の防止等の観点から、バラ保有品種一覧は現地説明会又は岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課での手交のみといたします。

（３）四季を彩る園内の植栽について

- ①花をテーマとした本公園では、バラ園に加え、四季折々の草花や樹木等についても植栽管理し、魅力を向上させることが極めて重要です。花をテーマとした80haに及ぶ有料の公園であること踏まえ、植栽の維持・向上ができる十分な管理実績、能力、管理体制を保持し、かつ、今後も維持できることを示す資料や説明書を提示してください。
- ②十分な公園管理を実現するため、公園管理運営士（(一社)日本公園緑地協会）を1名以上常駐させてください。なお、指定管理者の応募に当たっては、配置技術者の資格を証する書類を添付してください。
- ③花回廊（添付資料23）は、花の魅力で園内を回遊させる目的の取組であるため、指定管理植栽エリアに植栽する草花の種類、植栽時期等を明らかにした計画を提出してください。

更に、花回廊の魅力や回遊性を高める独自の取組を提案してください。

- ④園内の未植栽エリアや既存のバラ園・施設周辺等において、草花の植栽等により本公園の魅力を一層向上させる計画を提案してください。

(4) 提案を求める主な事項について

ア 来園者増加に向けたイベント等の開催について

本公園の特色を最大限活かしたイベントや来園者が園内の魅力をさらに体感できる取組を提案してください。なお、次の(ア)から(ウ)を踏まえたうえで、企画内容を十分に検討したイベントの年間計画としてください。

(ア) バラ園を存分に活用したイベント

- ①バラの開花シーズンとなる春と秋の期間には、バラをメインとしたイベントを開催することとし、イベントの企画を提案してください。
- ②ローズテラスとバラ回廊は連続開花性の強いバラの品種を植栽していることから、この特徴を活かしたイベントの企画を提案してください。

(イ) バラ園以外を活用した展示・イベント

- ①ベルベデーレから花の地球館につながるトンネルギャラリーや花の地球館、花トピア等屋内空間という特徴を活用し、天候不順時や夏期、冬期等も来園者が本公園を存分に楽しめる工夫・企画等を提案してください。
- ②「花・自然」を通して、幅広い世代に対する教育と情報発信を行い、花き振興につながるイベントを提案してください。

(ウ) その他のイベント

バラ以外にも、花をテーマとして楽しめる公園とするための提案をしてください。

イ 飲食物販施設等の運営、食の充実等について

(ア) 飲食物販施設に関する提案

本公園利用者に飲食・物品等を提供・販売する施設として、西ゲート施設等飲食物販施設の管理運営を指定管理者に行っていただきます。その管理運営内容について、本公園の魅力向上に資する提案を求めます(都市公園法第5条の管理許可は不要です。直営、委託を問いません)。

提案内容は、西ゲート施設等の運営に当たってのコンセプト、必要な項目(営業日、営業時間、販売品目、販売価格、販売方法及び人員体制)を記載してください。

営業日及び営業時間については、本公園の開園日及び開園時間を基本としますが、指定管理者の判断で設定してください。

販売品目、販売価格、販売方法については、本公園が公共の施設であることに配慮したものにしてください。

人員体制については、西ゲート施設等の適切な運営ができる体制にしてください。

また、西ゲート施設等以外の飲食・物品等の販売についても同様に提案してください。

(イ) 食の充実等に関する提案

本公園内や本公園と連携する団体等で栽培する食材や地域の食材、県産品を活用した、お土産やバラにちなんだスイーツ等の開発・販売、レストランでの提供等本公園でしか味わえない食の充実や、更には、地域の農業や花き産業をはじめ、地域経済の振興にもつながる企画を提案してください。

ウ 公園間連携強化等の取組提案

- ①本県の県営都市公園をはじめ、他の都市公園との連携等公園間連携の取組や、全国・県内の

バラ園、バラに関する組織や施設との連携構築の取組等を提案してください。

- ②ぎふワールド・ローズガーデンのブランド力を活かし、大都市圏を含む県内外へ、本公園を広くPRするための取組等を提案してください。

エ 国際交流促進への取組提案

- ①世界のバラの品種を集めた公園「ぎふワールド・ローズガーデン」である特徴を踏まえ、ぎふ国際ローズコンテストの実施に加え、マルシェ等コンテストを盛り上げるための関連イベント、ぎふ国際ローズコンテストや環太平洋ばら友好交流事業等を通じた交流促進の取組を提案してください。
- ②ペルシャのバラの庭等国際的なテーマガーデンを有することを踏まえた交流イベントや特別企画等、当該施設の魅力を最大限にアピールできる企画を提案してください。

オ 地域連携の取組提案

地域連携推進員を配置し、本公園に係るボランティア団体や学生花育ボランティア、周辺施設、福祉団体、木曽川中流域観光振興協議会、地域の企業等様々な団体との連携を強化し、本公園の魅力を高め、地域に親しまれる取組を提案してください。

カ 既存施設の魅力向上について

プリンセスホール雅、花トピア、花のタワー、花の地球館や茶室等既存施設の魅力向上に資する積極的な提案を求めます。なお、提案を行うに当たっては、次の点に注意してください。

- (ア)プリンセスホール雅については、屋根とステージを有する施設という特徴を活かした活用をしてください。
- (イ)花トピアについては、春と秋のバラをメインとしたイベント中には、花きの展示をする等本施設を活用した企画を実施してください。また、一年を通じ、園芸相談や花飾りの講座等を行う等、本県の花き振興や消費拡大につながる取組をしてください。
- (ウ)花のタワーの展望フロアは、季節に応じたバラや花の装飾、バラの香りの演出等により、季節に応じた花や食が楽しめる空間として活用してください。
- (エ)花の地球館については、温室という特性を活かし、特に冬期にミニバラ等の植栽・装飾等により、花の世界を楽しむことができる会場としてください。また、冬期以外も観葉植物等を活用した展示を行う等本公園の魅力向上に資する活用を図ってください。
- (オ)茶室について、茶室・茶器等の利用促進につながる茶室の一般開放、茶道体験等のイベントを提案してください。

キ 料金体系等に関する提案

公園条例及び施行規則で定める下記利用料金の範囲内で、園内のバラ・植物の開花状況や天候等を踏まえ入園料を変動させる料金体系や閑散期の入園料の無料化等、1年を通じて利用者が来園しやすい料金体系を提案してください。更には、利用料金と各種サービスや体験料金等を組み合わせた特別企画等、創意工夫を凝らした料金体系等も提案してください。

区分	利用料金（税込み）
入園料	1人につき1,050円 (1年を通じて利用する場合は、5,240円)
茶室	広間：4時間につき4,720円

	小間：4時間につき3,150円
園内移動用車両	1人1回につき320円
茶室 茶会用具	一式 1,050円
茶室 冷暖房設備	広間 1時間210円 小間 1時間100円

※現在、料金体系の見直しを進めています。検討状況により指定管理期間中に公園条例及び施行規則で定める単価を見直す可能性があることをあらかじめご了承ください。その場合は年度計画の見直し等県と協議するものとします。

ク 公園利用者の増加に向けた自主事業等の提案

- ①上記ア～キ以外の事業提案や企画イベント等自主事業の取組を提案してください。
- ②本公園では、花フェスタ‘95ぎふを皮切りに、2005年、2015年と10年毎に花に関する祭典が実施されてきました。そこで、節目の年である2025年に向けて指定管理者としての独自の取組や他の公園との連携等これを盛り上げる幅広い取組を提案してください。
- ③その他、SDGsや脱炭素社会、DX等を踏まえた提案や本公園の魅力向上に資する独自の事業を積極的に提案してください。

(5) 施設の改修等の制限

当該施設の活用に当たり、建物の取り壊しや構造変更を伴う改築は認めません。施設の内装等の変更は認めますが、当該変更を行い、指定期間が満了したときは、直ちに施設を原状に回復する必要があります。ただし、原状回復することが不適当であると県が認める場合は、県に無償で引き渡していただきます。

第3 募集から決定までのスケジュール

指定管理者の募集から決定までのスケジュールは、次のとおりです。なお、詳細については、第4から第7までを参照してください。

募集要項の配布	令和4年7月1日（金）から令和4年8月2日（火）まで
質問の受付	令和4年7月1日（金）から令和4年7月22日（金）まで
現地説明会の受付	令和4年7月12日（火）まで
現地説明会	令和4年7月15日（金）
申請書類の受付	令和4年7月26日（火）から令和4年8月2日（火）まで
事前審査	申請書類の受付後、令和4年8月下旬まで（予定）
制度等運用委員会による審査	令和4年9月上旬（予定）
優先交渉権者等の決定	令和4年9月上旬（予定）
細目協議	令和4年9月上旬から令和4年11月上旬まで（予定）
指定管理者候補者の決定	令和4年11月上旬（予定）
県議会の指定議決	令和4年12月下旬（予定）
指定管理者の指定	令和4年12月下旬（予定）

第4 申請に係る事項

1 申請資格

申請団体は、次に掲げるすべての要件を満たす法人その他の団体でなければなりません。共同体で申請する場合には、その構成員であるすべての団体が当該要件を満たしている必要があります。

- ア 県税（地方消費税を除きます。）について未納の徴収金（徴収猶予に係るものを除きます。）がないこと。
- イ 本県の区域内に事務所又は事業所を有する団体にあつては、消費税及び地方消費税について未納の税額（徴収猶予に係るものを除きます。）がないこと。
- ウ 地方自治法施行令第167条の4〔一般競争入札の参加者の資格〕の規定に該当し、又は本県において入札参加資格停止措置を受けている団体でないこと。
- エ 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件に係るものを含みます。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続が行われていないこと。
- オ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団でないこと、又は当該暴力団若しくはその構成員（構成員でなくなった日から5年を経過しない者を含みます。）と関係を有しないこと。
- カ 前2年以内において、地方自治法第244条の2第11項の規定による指定管理者の指定の取消しを受けていないこと。
- キ 本県における指定管理者の指定に係る申請資格を喪失していないこと（第6参照）。
- ク 県職員（地方公務員法（昭和25年法律第261号）第3条に規定する特別職（知事、副知事、議会の議員、委員会の委員及び監査委員に限ります。）又は一般職にある本県の職員をいいます。）が無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役若しくはこれらに準ずべき者又は支配人の地位にある団体でないこと。
- ケ 本県の区域内に主たる事務所を置いていること（共同体で申請する場合にあつては、その構成員の代表団体（当該共同体の構成員のうち、出資の割合又はその施設の管理の業務に係る責任の程度が最大であるものをいいます。）が本県の区域内に主たる事務所を置いていること。）。
これらの要件は、申請時点から指定管理者の指定があるまで、継続的に満たしている必要があります。
なお、一の募集につき、一の団体が複数の申請（他の団体と共同体を構成して申請する場合を含みます。）を行うことはできません。

これらの要件は、申請時点から指定管理者の指定があるまで、継続的に満たしている必要があります。

2 申請手続

(1) 募集要項の配布

ア 配布期間

令和4年7月1日（金）から令和4年8月2日（火）までの毎日（日曜日、土曜日及び休日（以下「県の休日」といいます。）を除きます。） 午前9時から午後5時まで（令和4年7月1日（金）は、正午から午後5時まで）

イ 配布場所

岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁舎8階
岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課
ぎふワールド・ローズガーデン企画推進室 企画推進係

ウ その他の入手方法

現地説明会の会場において配布するほか、岐阜県庁ホームページからダウンロードすることもできます。

<ダウンロードページ>

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/231643.html>

(2) 質問の受付

ア 受付期間

令和4年7月1日(金)正午から令和4年7月22日(金)午後5時まで
(県の休日を除きます。)

イ 受付場所

〒500-8570

岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁舎8階

岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課

ぎふワールド・ローズガーデン企画推進室 企画推進係

ウ 提出方法

別記第1号様式によるぎふワールド・ローズガーデンの指定管理者募集に関する質問票に記入の上、電子メール(c11669@pref.gifu.lg.jp)、ファクシミリ(058-278-2776)、郵便若しくは信書便又は持参により提出してください。

エ 質問内容及び回答の公表

質問に対する回答は、競争上の地位、その他正当な利益を害するおそれのあるものを除き、随時、岐阜県庁ホームページで公表します。

<公表ページ>

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/231643.html>

(3) 現地説明会

ア 開催日時

令和4年7月15日(金) 午後1時から

イ 開催場所

ぎふワールド・ローズガーデン内 花のミュージアム 2階 研修室

電話番号 0574-63-7373

※午後1時までにぎふワールド・ローズガーデン西ゲートタクシー乗り場周辺に集合してください。

ウ 申込先

〒500-8570

岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁舎8階

岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課

ぎふワールド・ローズガーデン企画推進室 企画推進係

エ 申込方法

別記第2号様式によるぎふワールド・ローズガーデンの指定管理者募集に関する現地説明会参加申込書に記入の上、電子メール(c11669@pref.gifu.lg.jp)、ファクシミリ(058-278-2776)、

郵便若しくは信書便又は持参により提出してください。

オ 申込期限

令和4年7月12日(火) 午後5時まで

(4) 申請書類の受付

ア 受付期間

令和4年7月26日(火) から令和4年8月2日(火) まで(県の休日を除きます。)

午前9時から午後5時まで

イ 提出書類

次の書類((サ)の書類は、共同体で申請する場合に限りです。)を提出してください。また、(イ)の書類については、指定期間の初年度における指定管理料の上限額と整合を図るため、新型コロナウイルス感染症による収支への影響を考慮しないものを提出してください。なお、共同体で申請する場合にあっては、(ウ)から(コ)まで及び(セ)の書類は、その構成員に係るものを提出してください。

(ア) ぎふワールド・ローズガーデン指定管理者指定申請書(別記第3号様式)

(イ) ぎふワールド・ローズガーデン指定管理者事業計画書(別記第4号様式)

(ウ) 申請団体概要書(別記第5号様式)

(エ) 定款、寄附行為その他これらに類するもの

(オ) 申請日前3か月以内に交付された法人の登記事項証明書(法人以外の団体にあつては、代表者の住民票の写し若しくは住民票記載事項証明書)又はその写し

(カ) 現事業年度の収支予算書、直近事業年度の事業報告書及び直近5事業年度分の貸借対照表、損益計算書その他の財務諸表(当該財務諸表がない事業年度分を除きます。グループ企業で連結決算を行っている場合には、加えて連結決算書)

(キ) 県税事務所が交付する全税目の完納証明書

(ク) 本県の区域内に事務所又は事業所を有する団体にあつては、税務署が交付する消費税及び地方消費税について未納の税額(徴収猶予に係るものを除きます。)がないことの納税証明書

(ケ) 暴排措置対象法人等でないことの誓約書(別記第6号様式)

(コ) 株主(出資者)調書(別記第7号様式)

(サ) 共同体構成員届出書(別記第8号様式)及びぎふワールド・ローズガーデン管理運営業務に関する共同体協定書(別記第9号様式)

なお、当該共同体協定書においては、代表団体の出資の割合又は責任の程度が最大であることが明確となるように、関係条項を規定してください。

(シ) 誓約書(別記第10号様式又は別記第10号様式の2(共同体用))

(ス) 委員との利害関係に関する申出書(別記第11号様式又は別記第11号様式の2(共同体用))及びその添付書類

(セ) 社会保険等(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していることを証する書類(健康保険、厚生年金保険)

・直近の保険料の納入に係る「領収証書」又は「納入証明書」の写し 等
(雇用保険)

・直近の「労働保険概算・確定保険料申告書」の控え及び保険料の納入に係る「領収済通知書」の写し 等

※雇用する労働者等に係る社会保険等への加入を確実にを行うことについて、申請書類の受

付後に行うヒアリング時において確認を行います。

ウ 提出先

岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁舎8階
岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課
ぎふワールド・ローズガーデン企画推進室 企画推進係

エ 提出方法

必ず持参により提出してください。

また、その提出の際には、第5・1(2)に定める制度等運用委員会の審査におけるプレゼンテーションの順序を定めるくじを引いていただきます。

オ 提出部数

正本1部、副本20部

カ その他留意事項

- (ア) 申請書類（官公署が交付する証明書を除きます。）の大きさは、日本工業規格A4判とし、ページ数を中央下部に表記してください。
- (イ) 申請書類の作成に当たっては、日本語、日本国の通貨単位及びメートル法を使用してください。
- (ウ) 申請に際して必要となる費用は、すべて申請団体の負担とします。
- (エ) 提出された申請書類は、返却しません。
- (オ) 提出された申請書類に不備がある場合、事業計画の内容に影響を及ぼさない範囲内の軽微なもの（添付すべき証明書類の添付漏れ、提出部数の不足等）にあつてはその補正を認めますが、事業計画書の記載事項の訂正又は全部若しくは一部の差し替え等、当該範囲を超えるものにあつては、その補正を認めません。ただし、指定管理業務に係る収支と自主事業に係る収支を明確に区分されていない場合は、補正を指示します。
- (カ) 提出された申請書類は、岐阜県情報公開条例の定めによる公文書公開請求の対象となり、個人に関する情報その他の同条例第6条に規定する非公開情報に該当する部分を除き、同条の規定により公開されます。
- (キ) 提出された申請書類の著作権は、その著作者に帰属するものですが、県が必要と認める場合には、その全部又は一部を無償で使用します。
- (ク) 申請内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、著作権、商標権その他日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利を侵害した結果生じる責任は、すべて申請団体が負うものとしします。
- (ケ) 県が必要と認める場合には、申請書類の補正又は追加資料の提出等を求めることがあります。
- (コ) 現地説明会その他県の職員と接する選定手続の場に、県の職員であつた者を参加させることはできません。
- (サ) 申請団体（共同体である場合には、その構成員である団体を含みます。）の名称は、審査手続が終了するまで公表しません。

3 申請の取下げ

申請書類の提出後に申請を取り下げる場合には、事前に電話連絡の上、ぎふワールド・ローズガーデン指定管理者指定申請取下書（別記第12号様式）を郵便若しくは信書便又は持参により提出して

ください。

<連絡先・提出先>

〒500-8570

岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁舎8階

岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課

ぎふワールド・ローズガーデン企画推進室 企画推進係

電話番号 058-272-8658

なお、第5・1(2)に定める制度等運用委員会の審査後に申請を取り下げた申請団体（共同体である場合には、その構成員であるすべての団体を含みます。）は、その取下げの日から1年間、本県における指定管理者の指定に係る申請資格を喪失します。

第5 指定管理者候補者の選定手続

1 審査方法

(1) 事前審査

申請書類の受付後、県において次のとおり形式審査及び内容審査を行います。

ア 形式審査

申請団体がこの募集要項に定める申請資格要件を満たしているか、提出された申請書類に不足がないか等、申請団体が申請に当たって満たすべき形式的要件の充足状況を確認するため、申請書類等に基づく審査を行います。

申請資格要件を満たしていないことが確認された申請団体は失格とし、その旨及び理由を通知します。

イ 内容審査

申請書類における事業計画がこの募集要項に定める業務水準等の条件を満たしているか、当該事業計画の内容に疑義を生ずる記載上の不備がないか等、(2)に定める制度等運用委員会の適正な審査に影響を及ぼすおそれのある申請上の不備の有無やその内容を事前に把握するため、申請書類に基づく書面審査及びヒアリングを行います。当該ヒアリングの日時及び開催場所については、別途通知します。

この内容審査において採点は行いませんが、この募集要項に定める業務水準等の条件を満たしていないことが判明した申請団体は選外とし、その旨及び理由を通知します。

(2) 制度等運用委員会による審査

事前審査において失格又は選外となった場合を除き、制度等運用委員会（岐阜県附属機関設置条例(平成25年岐阜県条例第1号)に基づいて設置し、7名以内の外部有識者の委員で構成する岐阜県指定管理者制度等運用委員会をいいます。以下同じです。）において次のとおり審査を行います。当該委員の氏名、所属団体及び役職は、岐阜県庁ホームページにおいて公表しています。

<公表ページ>

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/5.html>

なお、当該審査のための会議は、公開することに適さない個人に関する情報や申請団体の事

業活動に関する情報等を扱い、また、公開することにより、指定管理者候補者の公正な選定に著しい支障を及ぼすおそれがあるため、非公開により行います。

ア 日時及び開催場所

事前審査において失格又は選外となった場合を除き、別途通知します。

イ 審査

制度等運用委員会の審査は、次の流れにより行います。なお、(エ)から(カ)までの審査手続は、申請団体ごとに一連の手続として行います。

(ア) 専門家等による評価結果等の報告

県は、現行の指定管理者による施設の管理運営に対する評価について、その施設を熟知した専門家等から聴取した事項があるときは、その概要及び県による最終評価の結果並びに当該結果を踏まえて次期指定管理者に求めるべき事項を整理し、制度等運用委員会に報告します。

(イ) 専門家等からの意見聴取

県は、委員の判断の参考にするため必要があると認めるときは、その施設に関連する専門家等に会議への出席を依頼し、県又は委員から当該専門家等に対して、それぞれの見地からの意見の陳述を求めます。

(ウ) 県から制度等運用委員会に対する事前審査の結果報告

県から制度等運用委員会に対し、事前審査の結果（事前審査において失格又は選外となった申請団体については、その旨及び理由）を報告します。

(エ) 申請団体によるプレゼンテーション

各申請団体が、制限時間15分の範囲内において、委員に対するプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションにおいて使用できる資料（その申請団体が手持ちとする資料を除きます。）は、その申請団体が提出した申請書類及び当該申請書類の一部を拡大した説明用パネルに限られ、他の資料の提出又は提示、プレゼンテーション機器の使用等については認めません。

なお、プレゼンテーションの順序は、申請団体が申請書類を提出した際に引いたくじの数字の小さい順とします。

(オ) 県及び委員からの質疑並びに申請団体の応答

県及び委員から申請団体に対して質疑を行い、申請団体の説明を求めます。この質疑応答の時間は、1申請団体当たり20分を目途とします。

(カ) 採点

申請団体が1団体である場合を除き、申請団体ごとに(エ)及び(オ)の審査手続を経た後、この募集要項に示す審査基準に従って、委員が当該申請団体についての採点を行います。

(キ) 採点結果一覧表の作成

申請団体が1団体である場合を除き、すべての申請団体について(カ)までの審査手続を経た後、県は次の手順により採点結果一覧表を作成し、制度等運用委員会に提出します。

- i 委員から採点表を回収し、その採点結果を採点結果一覧表に集計する。
- ii iの集計後、委員別に申請団体ごとの合計得点を比較し、第1位に3点、第2位に2点、第3位に1点の順位点（同順位の申請団体が複数あるときは、当該順位及びその下位に当たる空位の合計点数を当該同順位となった申請団体の数で除して得られる点数とします。）を、それぞれ付与する。
- iii iiの順位点を採点結果一覧表に集計する。
- iv iiiの集計後、申請団体ごとの順位点合計を比較し、それぞれの順位を採点結果一覧表に記入する。

(ク) 審議

制度等運用委員会は、(キ)までの審査手続を踏まえ、申請団体が複数である場合にあっては優先交渉権者及び次点の者、1団体である場合にあっては優先交渉権者の選定に係る審議を行います。

なお、申請団体が複数ある場合にあっては、(キ)において県が制度等運用委員会に提出した採点結果一覧表を基礎として、順位点合計が第1位の申請団体を優先交渉権者、第2位の申請団体を次点の者としてそれぞれ選定することについての審議を行うものであり、当該順位点合計に同順位の団体が複数ある場合にあっては、制度等運用委員会の合議によってその優劣を決定します。

(ケ) 優先交渉権者等の選定

制度等運用委員会は、(ク)の審議内容を踏まえ、優先交渉権者及び次点の者（これらに該当する申請団体がない場合を除きます。）を選定します。

ウ 申請団体との間に利害関係が認められる委員の取扱い

制度等運用委員会の審査手続開始前に、委員及び申請団体を対象として次のとおり相互の利害関係の有無に関する確認調査を行い、申請団体との間に利害関係のあることが確認された委員については、当該審査手続への参加を認めません。

(ア) 利害関係の定義

次のいずれかに該当する場合には、委員と申請団体との間に利害関係があるものと判断します。

- i 委員本人又はその父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹（以下「委員等」といいます。）が、申請団体においてその名称のいかんを問わず支配力を有する地位にある場合
- ii 委員等又は委員等がその名称のいかんを問わず支配力を有する地位にある団体と申請団体との経済的関係につき、指定管理者の公正な選定を妨げる事情があると認められる場合

(イ) 利害関係の有無に関する確認手続

利害関係の有無に関する確認は、県が次のとおり行い、その結果を基に、各委員についての利害関係の有無を判断します。

i 委員に対する確認手続

- (i) 申請書類の受付期間終了後、県から申請団体の一覧を提供した上、委員と個別面談を行い、申請団体との利害関係の有無について記載した「利害関係の有無に関する調査票」の提出を受けます。

- (ii) 制度等運用委員会の審査当日までの間に、申請団体から委員への接触行為その他申請団体との利害関係に関する新たな事実が生じたときは、直ちに、委員からその内容について報告を受けます。
- (iii) 制度等運用委員会の審査当日、当該審査に先立ち、委員に対して、すべての申請団体と利害関係がないことを再度口頭により確認します。

ii 申請団体に対する確認手続

- (i) 第4・2(4)イに定めるところにより、申請書類の一つとして、申請団体から別記第11号様式による「委員との利害関係に関する申出書」（添付書類を含みます。）の提出を受けます。
- (ii) 制度等運用委員会の審査当日までの間に、(i)の申出内容に異動を生じた申請団体は、直ちに県へその内容を書面（任意様式）で申し出てください。
- (iii) 制度等運用委員会の審査を受ける申請団体は、プレゼンテーションに先立ち、(i)及び(ii)の申出内容に誤りがないことを宣誓してください。

(3) 留意事項

第4・2(4)カ(コ)と同様、ヒアリング、プレゼンテーションその他県の職員と接する選定手続の場に、県の職員であった者を参加させることはできません。

2 審査基準

申請内容については、次の基準により審査します。

審査項目	審査の観点	配点
施設管理の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的を的確に理解した提案となっているか。 ・施設の管理運営方針に適合した提案となっているか。 	5
バラ園の管理実績・水準	<ul style="list-style-type: none"> ・バラ園を管理する十分な実績があり、その規模や管理水準が定量的、客観的に優れているか。 ・約6千品種・2万株のバラ園を管理するノウハウ、能力、管理体制が優れているか。 ・バラ園管理の実務経験者が十分確保されており、配置された実務経験者のバラに関する知識・技能が優れているか。 ・バラ園の魅力を向上させる独自の提案があり、その内容は優れているか。 ・バラ園の管理水準を向上させるための提案があり、その内容は優れているか。 ・バラ園の栽培管理計画は、県の求める想定基準をどの程度上回っているか。 	30
植栽等管理実績・水準	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の植栽等を管理する十分な実績があり、その規模や管理水準が定量的、客観的に優れているか。 ・80haに及ぶ公園の植栽を管理するノウハウ、能力、管理体制が優れているか。 ・技術者や作業員等、必要な人員が十分確保されており、公園内の植栽管理を向上させる体制となっているか。 ・花回廊の植栽計画は、来園者が四季を通じて楽しめる提案となっているか。 ・園内未活用エリアや既存施設、既存バラ園を含め、本公園の魅力を一層向上させる植栽提案がされ、その提案内容が優れているか。 	20
公園の魅力を高める取組	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じ、公園の特色を最大限に生かしたイベント計画となっているか。 ・飲食物販施設について、地域食材やバラ等を活用したお土産・レストランメニュー開発など、本公園の魅力を向上させられる運営方法となっているか。 ・既存施設について、本公園の魅力向上に資する活用が提案されているか。 ・料金設定について、1年を通じて利用者が来園しやすく、かつ公園の収支バランスが保たれる提案となっているか。 ・SDGs、脱炭素社会、DX等を踏まえた取組の提案内容が優れているか ・本公園の魅力を高める多彩な自主事業が計画されているか。 	15

施設の運営・維持管理・収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に配慮した利用、意見や苦情への対応、利用時間等が設定されており、かつ、本公園の魅力伝える効果的な広報が計画されているか。 ・適切な維持管理水準で、効果的・効率的な施設管理・施設運営・作業計画となっているか。 ・環境の保全について適正に配慮されているか。 ・経費削減のための取組は妥当であるか。 ・収入を増加させる取組は妥当であるか。 ・収支計画の達成の可能性はどうか。 	5
組織・体制	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の能力、資格、実務経験等に応じた役割分担となっており、かつ責任体制が明確な体制となっているか。 ・労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮はなされているか。 ・施設を現在管理している団体の従業員の雇用に関する配慮の考え方はどうか。 ・障がい者や高齢者の積極的な雇用に努めているか。 	5
危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全確保対策は適切であるか。 ・事故・災害発生時の対応は適切であるか。 ・保険の加入計画は適切であるか。 ・個人情報保護や情報管理は適切であるか。 	5
経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・申請団体の財務状況はどうか。 ・申請団体に対する金融機関等の支援体制はどうか。 	5
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・公園間連携について、本公園の魅力を県内外へ伝える魅力的な提案がなされているか。 ・国際連携について、国際交流の促進につながる魅力的な提案がなされているか。 ・地域連携を強化する提案がなされているか。 ・県内や地域からの雇用、県内や地域の企業との優先取引、県産品や地域産品等の活用について配慮されているか。 	10
合 計		100

3 優先交渉権者等の決定

1(2)における審査終了後、県は制度等運用委員会の委員長から審査結果の報告を受け、速やかに優先交渉権者及び次点の者（これらに該当する申請団体がない場合を除きます。）を決定し、すべての申請団体に対してそれぞれの審査結果を通知します。

なお、当該審査結果の通知と併せて、申請団体（共同体である場合には、その構成員である団体を含みます。）の名称、当該決定内容（主な選定理由を含みます。）及び採点結果一覧表（制度等運用委員会において採点が行われた場合に限り）を、審査の対象に係る指定期間が満了するまでの間、岐阜県庁ホームページにおいて公表します。

<公表ページ>

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/218292.html>

4 指定管理者候補者の決定

3の決定後、県と優先交渉権者との間において、指定管理者候補者の選定に向けた細目協議を行います。

優先交渉権者との間における細目協議が調わないときは、協議を中止し、県は改めて次点の者との間において指定管理者候補者の選定に向けた細目協議を行います。その中止の判断は、優先交渉権者が失格となり、又は申請を取り下げたこと、優先交渉権者による管理の業務の履行が困難であり、又は当該優先交渉権者にこれを履行させることが著しく不適当であると判断される事実が判明したこと等、協議を継続し得ない客観的な事実の発生を基礎として行います。

なお、県が優先交渉権者との間における細目協議を中止するに当たっては、制度等運用委員会に対して、その判断の適否についての意見を求めます。

細目協議が調い次第、県は、当該優先交渉権者又は次点の者を指定管理者候補者として選定することを決定し、その旨をこれらの者に通知した上、岐阜県庁ホームページにおいて公表します。

<公表ページ>

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/218292.html>

第6 申請資格の喪失

指定管理者の指定前において、申請団体（共同体である場合には、その構成員であるすべての団体を含みます。）に次のいずれかの事実が認められた場合、当該申請団体（共同体である場合には、その構成員であるすべての団体を含みます。）は、その事実が判明した日から1年間、本県における指定管理者の指定に係る申請資格を喪失します。したがって、(1)から(7)までのいずれかに該当する申請団体は、失格となります。

- (1) 第5・1(2)ウ(イ)における利害関係の有無に関する確認手続において、その申出内容に誤りがあったこと。
- (2) 委員と不正に接触したこと。
- (3) 県に対して、指定管理者候補者の選定に関する不当な働きかけを行ったこと。
- (4) 指定管理者候補者の選定手続が終了するまでの間に、他の申請団体と申請の内容又はその意思について相談を行ったこと。
- (5) 指定管理者候補者の選定手続が終了するまでの間に、他の申請団体に対して申請の内容を意図的に開示したこと。
- (6) 申請書類の虚偽記載その他選定結果に影響を及ぼす不正行為を行ったこと。
- (7) 県と優先交渉権者又は次点の者との間において指定管理者候補者の選定に向けて行った細目協議が、当該優先交渉権者又は次点の者の責めに帰すべき事由により調わなかったこと。
- (8) 制度等運用委員会の審査後において、申請を取り下げたこと。

なお、県は、制度等運用委員会の意見を踏まえて、これらの事実の認定を行います。

申請資格を喪失した申請団体（共同体である場合には、その構成員であるすべての団体を含みます。）に対しては、申請資格を喪失した旨及びその理由、(1)から(8)までのいずれかに該当する事実が判明した日並びに申請資格の喪失期間（(1)から(7)までのいずれかに該当する申請団体にあっては、併せて、失格となった旨）を通知します。

第7 指定管理者の指定及び協定締結に係る事項

1 指定管理者の指定

(1) 指定管理者の指定の議決

県は、指定管理者候補者を指定管理者として指定するため、その指定に係る議案を県議会へ提出し、指定管理者に管理を行わせようとする公の施設の名称、指定管理者となる団体の名称、指定の期間等について地方自治法第244条の2第6項の議決を受けます。

(2) 指定管理者の指定

(1)の議決を受けた後、県は、速やかに指定管理者候補者に対して指定に係る通知を行い、併せて、公園条例第9条の8第1号の規定に基づき、その指定をした旨を公示します。

2 協定の締結

指定管理者の指定後速やかに、県と指定管理者は、指定期間を通じた包括的事項に係る基本協定を締結するものとします。

また、年度ごとの指定管理料の額、事業計画等について、指定期間中の各年度、当該基本協定とは別に年度協定を締結するものとします。

第8 指定管理者による管理の開始

指定管理者は、岐阜県指定管理者制度運用ガイドライン第7・1に定めるところにより、適正な管理運営を行なわなければなりません。

また、指定管理者に対する監督・評価及び監査についても、同2及び3に定めるとおりです。

第9 公租公課の取扱い

指定管理者は、法令の定めるところにより、所要の公租公課を負担しなければなりません。

このうち国税及び地方税については、法人税、法人住民税及び法人事業税のほか、指定管理料に係る消費税及び地方消費税、事業所税等を負担しなければならないことがあります。

具体的な取扱いについては、それぞれの業務を所管する官公署に確認してください。

第10 その他留意事項

1 指定管理者の指定の取消し等

指定管理者が県の指示に従わないときその他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、地方自治法第244条の2第11項の規定により、県は指定管理者の指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部又は一部の停止を命ずることがあります。

2 協定書に定めのない事項等の取扱い

第7・2において締結した協定書に定めのない事項その他疑義の生じた事項については、県及び指定管理者の双方が誠意を持って協議するものとします。

3 業務の引継ぎ

指定期間の終了又は指定管理者の指定の取消しにより、県又は次期指定管理者に管理の業務を引き継ぐ必要が生じたときは、その円滑な引継ぎに協力してください。

第11 様式・添付資料

1 様式

別記のとおり

2 添付資料

- (1) ぎふワールド・ローズガーデン関係図面（管理区域図、位置図（主要施設位置図、トイレ位置図）、平面図（花のミュージアム、花のタワー、花の地球館、プリンセスホール雅、茶室、花トピア、アースギャラリー、西ゲート施設、薔薇物語））
- (2) ぎふワールド・ローズガーデン管理運営業務仕様書
- (3) ぎふワールド・ローズガーデンリーフレット
- (4) 岐阜県都市公園条例
- (5) 岐阜県都市公園条例施行規則
- (6) 県営公園管理マニュアル
- (7) 岐阜県指定管理者制度運用ガイドライン
- (8) 岐阜県指定管理者制度等運用委員会委員名簿
- (9) 管理施設一覧表
- (10) 管理備品一覧表1、2

- (11) ぎふワールド・ローズガーデン バラ保有品種一覧
- (12) 都市公園法に基づく許可施設一覧
- (13) 管理運営に関する添付資料
 - ア 過去5年分の利用状況
 - イ 過去5年分の収支状況
 - ウ 現行の組織体制
 - エ 現行の利用料金等の体系
 - オ 施設の改修・修繕経緯
- (14) 岐阜県個人情報保護条例
- (15) 岐阜県情報公開条例
- (16) ぎふワールド・ローズガーデンの情報公開に関する規程（案）
- (17) 岐阜県公文書規程
- (18) ぎふワールド・ローズガーデンの管理に関する基本協定書（案）
- (19) 令和5年度ぎふワールド・ローズガーデンの管理に関する年度協定書（案）
- (20) 県有施設における病虫害等防除に関する基本方針について
- (21) 岐阜県情報セキュリティ事故対応マニュアル
- (22) 新・岐阜県都市公園活性化基本戦略
- (23) 花回廊図
- (24) RE100 TECHNICAL CRITERIA
- (25) ぎふワールド・ローズガーデン利用料減免に関する取扱要領

第12 問合せ先

〒500-8570

岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁舎8階

岐阜県都市建築部都市公園整備局都市公園課

ぎふワールド・ローズガーデン企画推進室 企画推進係

電話番号 058-272-8658

ファクシミリ番号 058-278-2776

電子メールアドレス c11669@pref.gifu.lg.jp